

和太鼓 雷音



和太鼓を通して、市民との交流を深めるとともに、  
精鋭たちが魅せる独創性あふれるパフォーマンスは  
武蔵野市発の新しい文化を発信し続けています。

吉祥寺シアターで行われた公演の様子



毎週日曜日に行われる練習風景。和気あいあいとした雰  
囲気ながら、練習が始まると真剣な表情に



『雷音』代表の雨坪守さんも武  
蔵野市民。吉祥寺で焼肉店を  
経営

人々を魅了する  
個性豊かな『和太鼓』

約20年間、自己流で和太鼓  
の演奏活動が続けていた雨坪  
守さんが、和太鼓を取り入れ  
たショーパフォーマンス集団を目  
指し、立ち上げたのが『雷音』。  
メンバーは、すべて武蔵野市在  
住の人たち。キックボクサーや  
歯科医師など、さまざまな職  
業の人が集まっている。最初は和  
太鼓の経験がない人も多かった

が、雨坪さん自身が和太鼓の  
演奏を基礎から勉強し直し、  
指導を行ってきたことで、唯一  
無二のパフォーマンス集団へと成  
長を遂げた。

現在では、新しい形で和太  
鼓を披露する『雷音』の公演  
は人気を呼び、吉祥寺シアター  
での年2回の公演のほか、他市  
区でのイベントにも招待される  
ことが多いそうだ。

和太鼓の活動から  
新しい仲間との出会いも

公演では、40曲を超える雨  
坪さんのオリジナル作品から選  
曲して演奏を行う。演者が太  
鼓の演奏と合わせ、バレエの要  
素を取り入れたダンスを魅せる

パフォーマンスは、躍動感にあふ  
れ、見た者の心を打ち、公演  
後には活動に参加したいとの問  
い合わせがあるほど。

その声に応え、雨坪さんは  
3年前に60〜70歳を中心とした  
『無音』、今年新たに『ママさ  
ん太鼓グループ』を結成。

「今後は、『雷音』のパフォー  
マンスをさらに高め、『無音』  
などの公演の機会も増やしてい  
きます。より質の高い和太鼓  
のパフォーマンスで観客の皆さん  
の笑顔を増やすこと、そして  
和太鼓を通して武蔵野市民の  
環をさらに広げられるとうれし  
いです」と、雨坪さんは笑顔  
で語ってくれた。

雷音プロフィール

平成14(2002)年発足。武蔵野市民芸術  
文化協会に属し、同協会や武蔵野市のイベ  
ントや、ホテル・野外など、幅広い会場を舞  
台に、数多くの公演に出演。今年6月には、  
『無音』も公演を開催。

問

武蔵野市民芸術文化協会  
☎0422-60-1856  
(火・金曜 午前9時〜午後4時)